

「砂防基本計画策定指針および土石流・流木対策設計技術指針」を踏まえて

-10:30-12:00 (途中 10 分休憩)

1. 現代砂防の目的と沿革
2. 土石流の特徴
3. 土石流による災害事例
4. 土石流対策事例
5. 土石流対策の調査・計画・設計の流れ
6. 適用基準

- ・株式会社九州構造設計 技術部設計課 課長
- ・資格 技術士（建設部門－河川、砂防及び海岸・海洋）
（上下水道部門－下水道）
- ・実績 砂防堰堤の概略設計、予備設計および詳細設計業務
佐賀県砂防技術基準改訂
土砂災害防止法に関する基礎調査業務
土砂災害ハザードマップの作成業務 等

1. 保全対象調査（土砂災害防止法基礎調査）
2. 地形・地質調査
3. 土砂量調査

4. 流木量調査
5. 最大礫径調査
6. その他

-13:00-14:00-

1. 計画基準点	4. 砂防堰堤の種類と役割・効果
2. 計画流出土砂量	5. 砂防堰堤の配置・堤高の決定
3. 計画流出流木量	6. 砂防堰堤の配置のポイント

-14:10-15:30-

□ 土砂・流木量の算定、砂防施設配置計画、砂防堰堤の堤高決定(手計算グループに分かれて演習)

-15:40-16:50-

1. 砂防堰堤設計の流れ

2. 砂防堰堤設計に必要な設計条件

3. 砂防事業等の新規事業採択について

□ 設計条件の決定



-9:30-12:00 (途中 10 分休憩)

1. 不透過型堰堤(重力式砂防堰堤)の設計
2. 透過型堰堤の設計
3. 部分透過型堰堤の設計

-13:00-15:00 (途中 10 分休憩)

□ 不透過型・透過型砂防堰堤の設計(手計算—グループに分かれて演習)

-15:10-16:30-

1. 掃流区間における流木対策工設計
2. 砂防堰堤補修・補強の考え方
3. 砂防ソイルセメント工法（基本事項、失敗事例等）

※プログラムの内容・時間配分等は変更することがあります。

- ◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。
- ◆この研修会は全国測量設計業協会CPD認定講習会（10ポイント）です。
建設系CPD連絡協議会に所属する（一社）建設コンサルタンツ協会、
（公社）農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。